

14142	東洋史 Eastern History	1 年次～ 後期 2 単位	
担当者	中村 知子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	教職必(C・W)
サブタイトル	交易から捉える明清時代		
授業内容 ・ ねらい	<p>東洋の中でもとりわけ周辺各国に影響を与えた現在の中国領域を中心に扱う。特に現在の中国を直接的に形作っていった明、清朝期の史実を学ぶと共に、当時の「交易」、「商業形態」に目を向け、時代を担った国家維持システムとして「交易」が機能していた実態を学ぶ。中国領域を中心としているが、交易相手としては常に日本、韓国、ロシアなどの周辺国がかかわってくる。すなわち、より立体的な地域史としての東洋史を学ぶことがねらいである。</p>		
授業計画	授業計画は以下のとおりであるが、学生の習熟度、興味に合わせ臨機応変に内容を変える。 1 ガイダンス 地域のとらえ方 2 歴史概説 3 明朝前夜と明朝成立 4 14世紀前半の世界 5 14世紀後半の世界 倭寇ほか 6 15世紀前半の世界 朝貢政策ほか 7 15世紀後半の世界 8 16世紀前半の世界 日本との接点		9 16世紀後半の世界 10 17世紀 毛皮交易ほか 11 18世紀前半の世界 12 18世紀後半の世界 13 19世紀の海域世界 14 19世紀の陸世界 一国家を支えたモンゴル高原 15 清朝終焉とともに衰退する牧畜民の交易 まとめ
教科書 参考書	特になし		
評価方法	授業の最後に行うリアクションペーパーの評価60%、学期末のテスト40% その他、授業中の態度を重視。私語は授業妨害行為であるため、その時点で失格とする。		
事前準備学習 履修条件等	特になし		